

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		小学校給食室設備整備					所管	教育委員会 学務課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]							[事業開始] 昭和 2 1 年度	
		[小 柱]							[終了予定] - 年度	
		[施 策]								
	根拠法令等	その他		[法令等名]	要綱等なし					
	事業対象	区立小学校在籍児童・教職員								
	事業目的	給食の安全衛生の維持を図る。								
	事業内容	備品等の整備 給食室トイレの洋式化工事 給食室ドライ化								
委託の有無	一部委託		委託内容	備品の廃棄委託						
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	老朽化・ドライ化仕様設備の買替		校	19	19	19	19		
		給食室床ドライ化		校	12	9	9	9		
	成果指標	食中毒事故		件	0	0	0	0		
	決算額 (単位：千円)					22,412	26,446	26,913		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)				1,275	807	1,111		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)				13,017	4,496	1,261		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)				9,396	21,950	25,652		
		総経費				23,688	27,253	28,024		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)				0	0	0		
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0				
一般財源 (区負担額)				23,688	27,253	28,024				
前回評価から改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	給食室の設備整備は、安全な給食を提供する上で不可欠である。							
	効率性	3	計画的に備品の入替等行っている。							
	手段の適切性	3	学校間の調整を図り、適切に進めている。							
	目的達成度	3	給食室の安全・衛生を維持している。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
給食室のドライ運用、トイレの洋式化、老朽化した設備整備等を今後も順次進め、安全衛生を維持していく。							維持			